

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	広島支部	(2)記載者氏名:	佐々木 弘磨	会員番号:	12693	事務局整理記入欄	広島 - 075
分水嶺区分	W5615県境尾根 ~ W562大将陣	(3)山行日:	2005年	3月	21日	(4)天候:	晴

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

齋 陽	13436	平賀 武雄	14044				
兼森 路子	12671	森 仁義	可部山岳会				
兼森 志郎	11958	佐々木弘磨	12693				
岩内 秀昭	11964						
計			7名	計			名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	オオアシ谷林道終点(藤根谷川?) ~ 県境尾根 ~ 地形図923m峰 ~ 大将陣(この地点より引き返す)												
アプローチ:	田野原水源公園(幕営地) ~ オオアシ谷林道終点 オオアシ谷林道終点 ~ 田野原水源公園 ~ 松ノ木峠 ~ 広島												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	オオアシ谷林道終点	六日市	131	58	48.26	34	21	58.39	450			B-1	
分水嶺到達点W5615	県境尾根	六日市	131	58	56.37	34	21	21.77	845	12:00	12:30	B-4	(9), (10)
	地形図923m峰	六日市	131	58	51.12	34	21	14.22	909	12:55		B-4	(9), (10)
W562	大将陣	六日市	131	58	41.02	34	20	52.14	1,017	13:15	13:50	B-4	(9), (10)
	(この地点より引き返す)												
分水嶺離別点	県境尾根	六日市	131	58	56.37	34	21	21.77	845	14:10		B-4	(9), (10)
歩行終了点	オオアシ谷林道終点	六日市	131	58	48.26	34	21	58.39	450	15:20		B-1	(9), (10)
										総歩行時間(休憩時間を除く):		4時間20分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
W562	大将陣	2	南東45度	良好	

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

(9)水および植生に関連した特記事項

今回、踏査した分水嶺稜線の北西側に高津川水系のオオハシ谷(藤根谷川?)、北東側には錦川水系の宇佐川がある。分水嶺稜線の島根県側は広葉樹林帯、山口県側はヒノキ、スギの植林帯があちこちにみられる。稜線には若いブナ林が寂しく散見される程度で広葉樹の雑木と笹が茂る。

(10)その他の特記事項

W561 827.9m峰からW562大将陣は、北東から南西に走る島根県と山口県の県境に位置する分水嶺である。2004年8月28日に大将陣を踏査した際(山行報告書 広島 - 041)、大将陣から北東に伸びる分水嶺稜線踏査では藪漕ぎが予想された。今回は3月の残雪期を狙い攻めたが、大人の背高ほどある笹も雪に倒されていて楽しい踏査となった。時々、雪の中に足が落ち込むが藪漕ぎの事を考えれば有難い。天気も上々、別踏査隊によるW539恐羅漢山 ~ W544オサカエの完踏を喜びながら、静かな広葉樹と針葉樹が広がるオオアシ谷林道終点に引き返した。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: W562;大将陣